

令和3年第10回琴浦町教育委員会会議録	
日 時	令和3年9月24日(金) 13:30~15:00
場 所	まなびタウンとうはく3階 第1会議室
出席委員	田中宣彦委員、高力和美委員、森田澄恵委員、新田朗尚委員 田中清治教育長
その他出席者	桑本教育総務課長兼学校給食センター長 宮本社会教育課長 小惊人権・同和教育課長、 岸本指導主事、河原指導主事
傍聴人	なし
議事録署名委員	森田委員、高力委員
日 程	<p>1 開 会</p> <p>2 議事録署名委員の指名</p> <p>3 教育長報告</p> <p>4 各課報告</p> <p>5 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会評価について ・全国学力・学習状況調査の結果について ・図書館用 I C タグ導入及び関連機器等整備業務工期延期について <p>6 その他</p> <p>7 閉 会</p>

	<p>令和3年 第10回定例会の会議概要記録</p>
教育長	<p>日程第1 開会</p> <p>令和3年第10回定例会を開会します。</p>
教育長	<p>日程第2 議事録署名委員の指名</p> <p>議事録署名委員を森田委員と高力委員にお願いします。</p>
教育長	<p>日程第3 教育長報告</p> <p>東伯、赤碕両中学校で運動会が行われました。赤碕中学校では今年は観覧者の人数制限を設けずに実施しました。赤碕中学校は22日、23日に修学旅行に行きました。とっとり花回廊や水木しげるロード、シーカヤック体験など県内でもなかなか行くことのないような所に行きました。今後の予定としては、こども園の計画訪問が3件あります。学事訪問も始まりますが、こちらは県教委と私、指導主事で行きますので委員の参加はありません。学校への計画訪問については、改めて日程をお知らせします。新型コロナウイルスのワクチン接種はかなり進んでおりまして、町内の接種率は70%を超えています。中学生の接種は30%未満ですが、順次行われております。小学生は12歳になった時点で通知を送り、進めているという状況です。</p> <p>ここまでで何かご質問はありますでしょうか。</p>
教育委員	<p>中学生の接種率はどうやって把握したのですか。</p>
教育長	<p>ワクチン接種の担当課より情報提供を受けました。</p> <p>次に各課報告報告に入ります。教育総務課お願いします。</p>
教育総務課長	<p>1件目は要保護・準要保護児童生徒の認定についてです。このたびは準要保護を2件認定し、いずれも児童扶養手当の支給を要件として認定しました。次は後期の計画訪問についてです。こども園は10月に3園、11月は小中学校を順次訪問しますので、予定をお願いします。日にちが近づいたら改めてお知らせします。11月19日の船上小学校の訪問の際には給食の試食を予定しています。</p>
社会教育課長	<p>まず地区公民館の各行事についてですが、運動会は全地区で中止が決定しました。公民館祭は浦安、下郷、上郷、古布庄で中止が決定され、代替行事として作品展などを検討されているところです。次に齋尾廃寺出土品資料の県外企画展における展示についてです。蓮華文帯鴟尾を兵庫県立考古博物館で企画展示されるのに貸し出します。この資料は法隆寺など聖徳太子縁の史跡でよく見られるそうですが、山陰地方ではここでしか出土していません。瀬戸内や近畿</p>

<p>人権・同和教育課長</p>	<p>との関わりを示す重要な資料ということで貸し出して展示をします。次に町指定文化財の永田家文書についてですが、県文化財保護審議会より県の文化財に指定して保護するのが妥当という答申が出ました。いわゆる格上げで、県の指定があれば町の指定を外すことになります。永田家文書は戦国時代の土地売買の資料で当時の様子がよくわかるため、格上げされるそうです。最後に今年度は10月29日から31日に第14回文化祭を行います。会場はまなびタウンとはくです。主催は文化祭実行委員会を各文化団体で組織し、実施していただきます。</p> <p>人権施策基本方針策定委員会の第2回目を10月20日に行うことが決まりました。1回目は9月22日に実施し、初めての会でしたので全体的な流れや表記について話をしました。今回は具体的な内容で話し合うことを考えています。次に人権フェスティバル町民のつどいです。8月から延期されていたものを11月13日(土)の開催で調整中です。3つめに部落懇談会についてですが、先日、教材検討委員会を開催して日程ややり方を決定しました。実施期間は人権週間に合わせた12月4日から10日です。今年度もTCCを活用し、各家庭で話し合ってくださいこととします。内容は法務省が作成した人権啓発ビデオを利用する予定です。毎年行われている全国の中学生人権作文コンテストの入選作品を教材として話し合うことを考えています。テーマは2つ考えており「本当の国際化」ヘイトスピーチをテーマにしたものと、「ハンセン病から学んだこと」ということで、今、新型コロナウイルスの感染拡大も進んでおりますので、身近なものをテーマとして研修していければと考えています。次に第36回赤碕部落解放文化祭を10月23日から25日に赤碕文化センターで開催します。メインは23日土曜日で夜7時から解放教育講座として講演会を開催します。内容は「差別語・不快語」という演題で小林健治さんが講師です。最後に人権擁護委員による人権の花贈呈式の日程が決まりました。今年度は全小学校に配布予定で、日程は資料に記載のとおりです。</p>
<p>教育長</p>	<p>何か質問等がありますか。</p>
<p>教育委員</p>	<p>人権フェスティバルの開催は午前、午後のどちらですか。</p>
<p>人権・同和教育課長</p>	<p>最終決定はしていませんが、午後の予定です。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に報告に移ります。</p>
<p>指導主事</p>	<p>教育委員会評価についてです。昨年度、教育大綱が改定されましたので、それにあわせて評価項目を見直しました。項目などを協議し足りない部分がありましたので今後も見直しを進め、10月にはこれをもとにした中間評価をし、</p>

<p>教育長</p>	<p>年度末に評価をします。お配りした資料をご覧ください、ご意見を頂けたらと思います。</p> <p>教育大綱の改定に伴って教育総合計画の作り直しが必要で、それにも取りかかっています。あと2か月くらいかかる見込みで、いろいろと項目を見ていく形になります。総合計画も評価と合わせて作っていきますが、場合によっては計画の中で、評価項目を追加していくこともあるかもしれません。また皆さんにもご意見をいただく予定ですので、よろしくをお願いします。</p>
<p>指導主事</p>	<p>全国学力・学習状況調査の結果です。令和2年度は新型コロナウイルスのため中止されました。令和3年度は5月に小学校は6年生156名、中学校は3年生146名で実施しました。小学校では国語、算数全ての教科において国、県平均点を上回りました。個別指導ができる環境、少人数指導の成果が出ているということだと考えられます。中学校では国語は国、県平均点を上回りましたが、数学は下回りました。</p> <p>今年から鳥取県独自の鳥取学力・学習状況調査も実施されました。対象は小学校4年生から中学校1年生までです。県の平均を大きく下回るものではありませんが、全国の調査と同じような傾向が見られました。平均を下回る学校では、教科指導を柱に据えていただきながら、学習規律の立て直しについても話し合っており、教育委員会としても関わっていきたいと思っています。計画訪問の際にもそのあたりを踏まえて見ていただけたらと思います。</p>
<p>教育委員</p>	<p>計画訪問の際に学校ごとに学習や生活の規範について差を感じます。返事や挨拶の徹底についても学校の中でも意識に差があるように感じます。学校でのことについては共通して取り組んで行こうという教員の意識の高まりが生徒にも伝わっていくのではないかと思います。当たり前としてできるようになるまで、くどくなくても言い続けることが大切なのではないでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>手を放してもできるようになるまで、手をしっかりかける。きちんとした生活が定着することが学力にも影響すると思います。</p>
<p>教育委員</p>	<p>6年生の学力低下は以前からその傾向があったように思います。ここ数年は全校で集まってもだらけた様子があったり、授業中に廊下で大きな声を出したりする子がいるなど気になっていました。日々の積み重ねが調査結果に反映していると思います。また、家庭学習の時間が少ないように思います。じっくりと問題に向き合う時間が取れていないのではないのでしょうか。高学年になるにしたがってその日々の積み重ねの差が出てくると思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>荒れているところを直すために、まず挨拶など生活の基本的なことがきちん</p>

教育委員	<p>とできるようにします。生活が直っても学力に反映されるのは、半年はかかります。2年がかりくらいのつもりでやらないといけません。最初にいかに徹底するかが大事です。</p> <p>ここだけは全校で頑張る、ゆずらないという点を決めて学校全体で取り組んでいただきたいです。</p>
教育委員	<p>目標が統一された学校も多くなったのではないかと思います、それが学校全体できているか、まず自分はできているか自己反省するのも大事ではないでしょうか。子どもたちもしっかりと教えられてできるようになったことは生活でのプラスになると思います。上達したことはしっかりほめてやるというのも、共通理解の中に取り入れていただければと思います。</p>
教育委員	<p>児童・生徒への質問の中で数字が下がっている項目について、以前からそういった傾向があったということであれば何か対策は取っていたのでしょうか。</p>
指導主事	<p>ふるさとキャリア教育については県でも取り組んでいます。自分達の良さを見つけるためには、他者と関わって認めてもらうことが必要です。キャリアパスポートというものも作って、地域の方と一緒に学習をするような場面、または親にコメントをもらいながら、言葉を掛けてもらい少しずつ取組をしているところです。家庭学習の時間については、子供たちの生活環境も変わっています。ゲームやインターネットの時間を決めるなど家庭での約束が必要だと思います。</p>
教育委員	<p>家庭学習や生活に関する事など、家庭の占めるウエイトが高いように感じました。学習時間など家でも改善できることは一緒に取り組んでいかなければいけないと思いました。挨拶など地域の人と関わることでできるようになることもあります。そういったことが希薄になってくると子どもたちの経験値も少なくなってくるように思います。家庭を巻き込んでいかなければいけないと思いました。</p>
教育長	<p>取組は学校だけでなく、地域を巻き込むなど全体で取り組む体制を作っていくことが必要だと思います。学校でも課題意識を持って取り組んでいるところですので、今後もその成果を見ていただければと思います。</p>
教育委員	<p>小学校では国語は県平均を下回る学校が多いですが、算数はほぼ平均を上回っています。算数は少人数指導の効果が出ているということでしょうか。</p>
教育長	<p>算数は答えがはっきりしているので、少人数だと効果が出やすいと思いま</p>

	<p>す。国語は個別指導しても個人の理解度がわかりにくいので、指導の難しさがあります。</p>
教育委員	<p>生活の中の約束、けじめをつけるというのは、先生だけでなく家庭も巻き込むことが大事だと思いました。保護者も気づく場面が必要だと思いました。</p>
教育長	<p>学校に関わる意識が高い保護者が多いと子どもの学力が上がる傾向があります。保護者にも学校と一緒に子どもを育てなければいけないという気持ちを持ってもらえればと思います。</p>
教育委員	<p>地域の行事に参加という点では、以前は学校の運動会と地区の運動会が合同で開催され、学校と地域の交流があり、ボランティアで参加するなど子どもと地域が関わる雰囲気がありましたが変わってきました。昔はもっと関わりやすかったように感じます。コロナの感染拡大防止のために活動が止まっている中、新しく活動を始めるのは難しいと思います。</p>
指導主事	<p>今まで後輩に伝えてきた地域のことが、コロナによる中断で空白になって伝えられなくなっているという話を聞いています。</p>
教育委員	<p>以前は部落で運動会や祭をしていましたが、コロナの影響でイベントがなくなって安心している大人もいます。大人や各家庭でも考え方は様々です。しかし、子どもたちに聞くと行事をやりたいと言います。やりたいという子どもの気持ちをどうするのか、この空白の2年間で今後大きく影響して来ると思います。そのあたりをふまえて今後の地域の行事をどのようにしていくのか考え直していく時期が来るのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>図書館用 I C タグ 導入業務について報告をお願いします。</p>
社会教育課長	<p>図書館用 I C タグ を導入して 11 月 1 日からの稼働を予定していました。図書館閉館日を減らすことと、図書館システムの再リースの関係で新しいシステムに I C タグ システムを載せることを想定していました。新システムの稼働も 11 月 1 日からの稼働予定でしたが、世界的な半導体需要の供給不足でパソコンの導入が遅れるため、11 月 23 日まで延びることとなりました。それに関連して I C タグ の導入も 23 日から稼働とさせていただきます。この 2 つの業務に係る閉館期間をシステムに関する閉館に合わせることで、図書館利用者への影響を最小限に留めたいと思っています。I C タグ の契約は議会の承認案件で、今回は金額変更のない工期延長のため、専決で契約変更をし議会へは報告するということでしたので、教育委員会へも報告させていただきます。</p>

教育長	ご質問はありますでしょうか。
教育委員	休館はどれくらいですか。
社会教育課長	10日間くらいの予定です。
教育長	では、生徒指導の状況についてお願いします。
指導主事	8月の生徒指導の状況を報告します。
教育長	その他、何かありますでしょうか。
教育委員	<p>教育行政の点検及び評価について質問してもいいでしょうか。働き方改革の部分で昨年度の各学校の時間外勤務の時間と平均時間が出ていますが、令和3年度の目標ではさらに時間が減らされています。単純に時間を減らすだけでは教員にしわ寄せができるのではないかないでしょうか。以前よりはどの学校も時間外勤務の時間は減ってきていますが、現状維持でも先生方が余裕を持って仕事ができるとか、気軽に相談ができる体制を整えるなど時間以外にも働き方改革につながる目標を考えた方がいいのではないのでしょうか。次にまちなか図書館についてですが、いまはどこにあって、今後どのように増やす予定ですか。</p>
社会教育課長	今は旧以西小学校と旧安田保育園の2ヶ所です。今後は5ヶ所に増やす予定です。
教育長	働き方改革は勤務時間を減らせる可能性があるのですが、そのためには何ができるか全町でできることと、各校でできることをそれぞれ話しあっているところですが、今年度の取り組みとしては、業務のスリム化のために通知表を回収せずに渡すだけにすることを検討しています。
教育委員	高校のように通知表を1枚の紙にしてしまうということですか。
教育長	<p>成績は紙だけでなくデータでも管理していますので、最後にきちんとまとめたものを渡す予定です。また、報告様式も重複しないように町全体で統一することを考えています。わずかでもやっつけていけば作業量は減っていきます。取り組んでいるうちに他にもできることを思いついてくるでしょうし、そういった取組も評価の中に取り入れていければと思います。</p> <p>最後に、田中委員の任期が来月26日で満了となります。職務代理は教育長が指名することになっており、ご本人には別途お願いをします。結果について</p>

指導主事	<p>は次回報告します。では、次回の定例会は10月18日（月）の午後1時30分からとします。</p> <p>その他、何かありますでしょうか。</p> <p>コミュニティ・スクールの進行状況について報告します。第4回推進委員会を11月18日に開催します。また、学校運営協議会の規則や運営要綱を委員に見ていただきたいので、来月の教育委員会でお示ししたいと思います。周知については8月31日に管理職研修会を開催しました。PTAへは1月15日に町P連でのオンライン研修を実施します。各地区公民館を回って館長に話をしています。広報11月号でPR記事を掲載し、チラシ等も作成予定です。</p>
教育長	<p>日程第7 閉会</p> <p>本日の委員会は、以上で閉会とします。</p> <p>令和3年第10回琴浦町教育委員会の内容を記録し、相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和3年 月 日</p> <p>署 名</p> <p>署 名</p>